

授業科目

がん看護学

担当教員名 手島 美子、北島 昌樹	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

本講義では、がん治療期にある対象について、がん治療（化学療法、放射線療法、手術療法等）と有害事象に関する基本的知識をもとに対象の安寧な日常生活への看護ケアについて学ぶ。また終末期にある対象についてトータルペイン(身体的、精神的、社会的、スピリチュアル)の概念モデルをもとに理解し、身体的苦痛では、がん性疼痛を緩和するための基本的知識と日常生活のケアについて事例展開を通して学ぶ。また、心理的苦痛では治療期や終末期にある対象・家族に生じやすい不安の理解と看護ケアについて具体的に学び、臨死期にある対象の家族への看取りにおけるケアについて演習を通して学ぶ。

授業の目的

- ・がん治療やがんの進行による対象の身体的・心理的苦痛を理解し、対象が安楽に日常生活を送るための看護ケアについて学ぶ。
- ・治療期や終末期にある患者の家族の心理を理解し、それぞれの病期において必要な看護ケアについて看取りのケアを中心に演習を通して学ぶ。

学習目標

- 1.がんの疫学、病態生理の特徴をもとにがん予防の看護について説明できる。
- 2.がん治療（化学療法、放射線療法、手術療法）の特殊性と有害事象の特徴について説明できる。
- 3.がん治療に伴う基本的看護について説明できる。
- 4.トータルペイン（全人的苦痛）の概念について説明できる。
- 5.がん性疼痛に対する緩和方法及び日常生活の看護ケアについて説明できる。
- 6.がん治療期や終末期における対象・家族の心理的苦痛と看護について説明できる。
- 7.対象をもつスピリチュアリティについて理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	がんの疫学、病態生の特徴、がん予防のための看護	講義	北島 昌樹 他
2	がん治療に伴う基本的看護（1）	講義	北島 昌樹 他
3	がん治療に伴う基本的看護（2）	講義	北島 昌樹 他
4	がん治療に伴う基本的看護（3）	講義	北島 昌樹 他
5	がん治療に伴う基本的看護（4）	講義	北島 昌樹 他
6	トータルペイン（全人的苦痛）と緩和ケア	講義	手島 美子 他
7	対象の身体的苦痛と緩和ケア-がん性疼痛、痛みのアセスメント、薬物療法、看護ケア-（1）	講義	手島 美子 他
8	対象の身体的苦痛と緩和ケア-がん性疼痛、痛みのアセスメント、薬物療法、看護ケア-（2）	演習	手島 美子 他
9	対象・家族の心理的苦痛と緩和ケア（1）	講義	手島 美子 他
10	対象・家族の心理的苦痛と緩和ケア（2）	演習	手島 美子 他
11	看取りにおける患者・家族のケア（1）前半グループ	演習	手島 美子 他
12	看取りにおける患者・家族のケア（2）前半グループ	演習	手島 美子 他

13	看取りにおける患者・家族のケア（1）後半グループ	演習	手島 美子 他
14	看取りにおける患者・家族のケア（2）後半グループ	演習	手島 美子 他
15	対象のもつスピリチュアリティとは何か	講義	手島 美子 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	系統看護学講座 別巻 が ん看護学	小松浩子、中根実、 神田清子 他	医学書院	2013 年	2,310円	
	ナーシング・グラフィカ 成人看護学 緩和ケア	宮下光令	メディカ 出版	2014 年	3,200円 +税	
参考書	ナースのためのやさしくわ かるがん化学療法のケア	坪井正博監修	ナツメ社	2013 年	2,500円 +税	
	がん性疼痛ケア完全ガイド	林 章敏、中村めぐ み、高橋美賀子	照林社	2014 年	3,400円 +税	
	がん看護セレクション が ん放射線治療	唐澤 久美子、藤本 美生	学研	2012 年	2,800円 +税	参考図書に関する資料は教員 の方で必要時準備します
その他の資料						

評価方法

定期試験70%

課題レポート30%

履修上の留意点

事前学習をして講義・演習に臨んでください。

オフィスアワー・連絡先

メールアドレス：tejima@nuhw.ac.jp 研究室：K509 金曜日：13～18時